住宅の地震対策出前講座

~ 突然やってくる、その時のために ~



平成23年3月の「東北地方太平洋沖地震」(東日本大震災)が記憶に新しいと思いますが、山陰においても、平成12年10月に「鳥取県西部地震」が発生しており、日本のどこで、いつ大地震が発生してもおかしくない状況にあります。

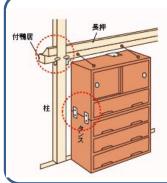
このような実態を踏まえ、大地震の動画や住宅モデル等を使用し、地震に備えて何ができるか、また、 地震が起こった時に何をしないといけないかをわかりやすく説明します。

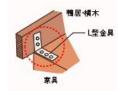


無補強と補強済みの住宅を比較する動画を観ながら、地震に備えることの大切さをお伝えします。



児童一人ずつに「紙ぶるるキット」を組み立てていただき、授業後には差し上げます。





身の回りの家具の耐震化手 法について、写真を使って説 明し、安全に対する意識を高 めるきっかけにもなります。



実際に住宅モデルを揺らしてみて、地震に強くするにはどうしたら良いかを実験することができます。

●費用:一切負担はありませんが、スクリーン等設備があれば お貸し願います。

●講師:島根県庁建築住宅課職員が務めます。

●授業時間:45分~90分(ご都合に合わせます)

その他:授業風景の写真を県のHPで公開し、 学校での取り組みを全国にPRします。



現在、受入可能な学校を募集しています。

連絡先:島根県庁 土木部建築住宅課 TEL:0852-22-5219

E-mail: kentiku-anzen@pref.shimane.lg.jp

詳細な内容が知りたい、日程の調整等なんでも相談ください。